

平成21年 春の叙勲

平成21年春の叙勲では、日高町から鈴木幸男さん（千栄）が旭日単光章、下村永次郎さん（日高）が瑞宝単光章を受章されました。

また、第12回危険業務従事者叙勲では澤田哲さん（栄町西）が瑞宝単光章を受章されました。

○ 旭日単光章

地方自治功労

鈴木 幸男 さん

日高町字千栄（80歳）



昭和41年から平成7年まで29年余の永きにわたり日高町選挙管理委員会委員として在職し、この間昭和61年から平成7年まで委員長の職を務め、国政、道政、町政など幾多の選挙事務に携わり、公正な見識をもつてその職務を全うされました。

また、昭和52年から平成7年まで日高町民生委員児童委員として18年の永きにわたり、その豊富な経験と卓越した見識をもつて住民のよき相談相手となり、地域福祉の向上に尽力されました。特に老人福祉寮やデイサービスセンターの施設整備をいち早く主張するなど、独居老人が安心して明るく元気に暮らせる生活環境の整備に大きく貢献されました。



5月21日、総合支所において伝達式が行われました。



下村永次郎さん、澤田哲さんのご紹介につきましては、7月号に掲載させていただきます。